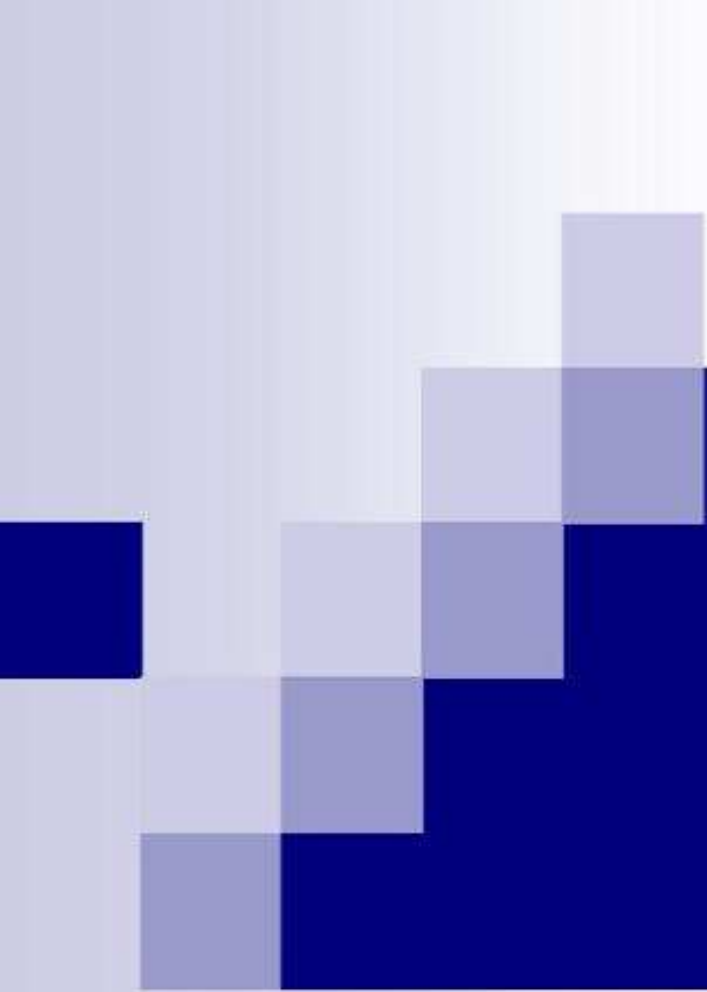




元気を失ったとき 5

ヨブ

2009/11/8

ヨブを襲った試練

- 神を畏れる正しい人, ヨブ
 - 健康, 多くの子どもたち, 有り余る財産(家畜)
- サタンの悪巧み
 - 財産や健康を奪えば, ヨブは神を呪うに違いない
- ヨブはすべてを失っても, 神の呪わなかった
 - 妻は「神を呪って, 死ぬ方がまし」と言った
 - ヨブは, 「神から幸福をいただいたのだから, 不幸もいただこうではないか。」と言った

ヨブの本当の試練

■ あまりの苦しみに死を願うヨブ

- 「わたしの骨は刺すように痛み／わたしをさいなむ病は休むことがない。」＜30:17＞
- 「死を待っているが、死は来ない。」＜3:21＞

■ 因果応報思想でヨブに迫る友人

- 「考えてみなさい。罪のない人が滅ぼされ／正しい人が絶たれたことがあるかどうか。」＜4:7＞
- 「あなたが潔白な正しい人であるなら／神は必ずあなたを顧み／あなたの権利を認めて／あなたの家を元どおりにしてくださる。」＜8:6＞

ヨブの訴え

- 神は自分を不当に扱っている
 - 「恐れることなくわたしは宣言するだろう／わたしは正当に扱われていない、と。」＜9:35＞
- 神は自分の訴えを無視している
 - 「神よ／わたしはあなたに向かって叫んでいるのに／あなたはお答えにならない」＜30:20＞
- 自分は潔白である（神が間違っている）
 - 「罪と悪がどれほどわたしにあるのでしょうか。わたしの罪咎を示してください。」＜13:23＞

エリフの主張

- 神に説明責任はない
 - 「神はそのなさることをいちいち説明されない。」＜33:13＞
- 神に不正はない
 - 「神には過ちなど、決してない。全能者には不正など、決してない。」＜34:10＞
- 神は訴えを無視されない
 - 「あなたの訴えは御前にある。あなたは神を待つべきなのだ。」＜35:14＞
- 人間には神を理解することはできない
 - 「全能者を見いだすことはわたしたちにはできない。」＜37:23＞

主なる神の答え

■ 神に立ち向かうことの愚かさ

- 「これは何者か。知識もないのに、言葉を重ねて／神の経綸を暗くするとは。」＜38:2＞

■ 創造主と被造物の絶対的な違い

- 「わたしが大地を据えたとき／お前はどこにいたのか。知っていたというなら／理解していることを言ってみよ。」＜38:4＞

■ 神を有罪とするという大罪

- 「自分を無罪とするために／わたしを有罪とさえるのか。」＜40:8＞

試練を通してヨブが学んだこと

■ 自らの罪深さ

□ 被造物が創造主に立ち向かったこと

- 「ひと言語りましたが、もう主張いたしません。ふた言申しましたが、もう繰り返しません。」＜40:5＞

□ すべてを知っているかのように高ぶったこと

- 「わたしには理解できず、わたしの知識を超えた／驚くべき御業をあげつらっておいりました。」＜42:3＞

■ 神の前にへりくだることの大切さ

- 「それゆえ、わたしは塵と灰の上に伏し／自分を退け、悔い改めます。」＜42:6＞